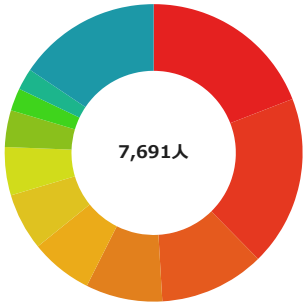
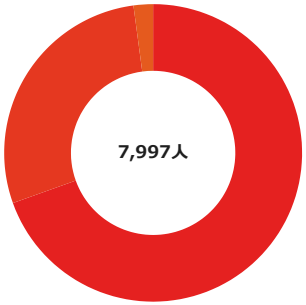
【目的】地域への宿泊者の属性や傾向を確認しよう。

居住都道府県別



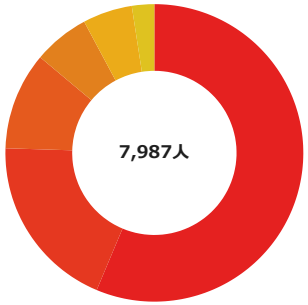
- 1位 宮城県 1,469人（19.10%）
- 2位 神奈川県 1,425人（18.53%）
- 3位 東京都 880人（11.44%）
- 4位 愛知県 641人（8.33%）
- 5位 千葉県 521人（6.77%）
- 6位 京都府 478人（6.22%）
- 7位 埼玉県 403人（5.24%）
- 8位 福島県 307人（3.99%）
- 9位 岩手県 189人（2.46%）
- 10位 佐賀県 180人（2.34%）
- その他 1,198人（15.57%）

性別



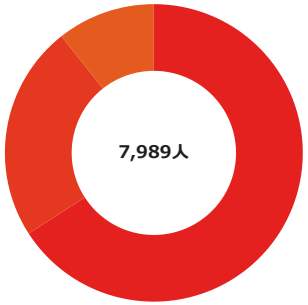
- 1位 大人（男性） 5,560人（69.53%）
- 2位 大人（女性） 2,268人（28.36%）
- 3位 小人 169人（2.11%）

参加形態別



- 1位 一人 4,499人（56.33%）
- 2位 男性グループ 1,531人（19.17%）
- 3位 夫婦、カップル 847人（10.60%）
- 4位 家族 486人（6.08%）
- 5位 女性グループ 430人（5.38%）
- 6位 男女グループ 194人（2.43%）

宿泊日数別



- 1位 1泊 5,263人（65.88%）
- 2位 2・3泊 1,876人（23.48%）
- 3位 4泊以上 850人（10.64%）

【出典】
観光予報プラットフォーム推進協議会「観光予報プラットフォーム」

【注記】＋
【参照メニュー】＋

グラフから読み取れること	2022年に宮城県登米市において、 居住都道府県別（自都道府県を除く）については、神奈川県の割合が高い。 性別については、大人（男性）の割合が高い。 参加形態別については、一人の割合が高い。 宿泊日数については、1泊の割合が高い。